

第7 乳幼児健康診査事業

1 4か月児健康診査

(1) 目的

乳児の成長・発達及び健康状態を保護者とともに確認し、疾病又は異常の早期発見に努め、乳児が心身ともに健全に育つために、健康の保持と育児支援を目的に行う。

(2) 対象

岡崎市に住所を有する満3～4か月児（受診期間：生後3か月から6か月未満まで）

令和3年度対象児：令和2年12月生～令和3年11月生の乳児及び令和2年11月生以前で前年度未受診の乳児

(3) 実施方法

平成15年度から岡崎市医師会協力医療機関（令和4年3月31日現在22か所）に委託し、各医療機関にて個別健康診査実施

(4) 内容

発育・栄養状況及び発達状況等の異常の有無、身体の疾病及び異常の有無
その他育児上問題となる事項の指導

(5) 周知方法

通知書個別郵送、市ホームページ、市政だよりに掲載

(6) 健康診査受診率と健康診査結果

（単位：人・％）

区分	対象者数	受診者数	受診率 (県平均)	健康診査結果（％）					
				正常	要指導	要観察	要精密	要医療	医療中
R1年度	3,156	3,102	98.3%※ ¹ (97.8)	1,961 (63.2)	772 (24.9)	174 (5.6)	66 (2.1)	2 (0.1)	127 (4.1)
R2年度	2,952	2,918	98.8%※ ² (97.3)	1,874 (64.2)	685 (23.5)	166 (5.7)	61 (2.1)	19 (0.6)	113 (3.9)
R3年度	3,007	2,937	97.7%※ ³ (-)	1,787 (60.8)	668 (22.7)	204 (7.0)	102 (3.5)	22 (0.8)	154 (5.2)

※1 他市町村へ依頼した16人を含めると、令和元年度受診率は、98.8%となる。

※2 他市町村へ依頼した15人を含めると、令和2年度受診率は、99.4%となる。

※3 他市町村へ依頼した12人を含めると、令和3年度受診率は、98.1%となる。

(7) 要精密者の内訳（令和4年5月31日現在）

ア 医療機関別紹介数

（単位：延べ件）

区分	岡崎市民病院	三河青い鳥 医療療育 センター	あいち 小児保健医療 総合センター	安城更生病院	藤田医科 大学 岡崎 医療センター	その他医療機関						不明	結果 未着	計
						整形 外科	形成 外科	耳鼻科	眼科	泌尿 器科	皮膚科			
R1年度	9	28	3	3	—	7	—	2	2	—	—	—	19	73
R2年度	7	27	2	5	—	7	—	—	3	—	—	—	16	67
R3年度	12	77	3	7	1	9	—	—	1	—	1	—	3	114

イ 精密健康診査結果

(単位：延べ件)

区分	異常なし	要観察	要医療	紹介	未受診	結果未着	計
R 1 年度	18	28	8	—	—	19	73
R 2 年度	25	22	2	—	2	16	67
R 3 年度	66	29	15	—	1	3	114

(8) 受診児及び保護者の状況

ア 新生児聴覚検査

(ア) 実施状況

(単位：人・%)

区分	健診受診者数	異常なし	異常あり	未実施	不明
R 1 年度	3,102(100.0)	2,940(94.8)	48(1.5)	112(3.6)	2(0.1)
R 2 年度	2,918(100.0)	2,734(93.7)	32(1.1)	148(5.1)	4(0.1)
R 3 年度	2,937(100.0)	2,777(94.6)	40(1.4)	119(4.0)	1(-)

(イ) 「異常あり」児の追跡結果

(単位：人)

区分	追跡対象者数	異常なし	異常あり	要観察中	不明
R 1 年度	48	33	8	7	—
R 2 年度	32	20	5	5	2
R 3 年度	40	21	9	8	2

イ 栄養方法

(単位：人・%)

区分	母乳	混合	人工	計
R 1 年度	1,645(53.0)	1,007(32.5)	450(14.5)	3,102
R 2 年度	1,486(50.9)	937(32.1)	495(17.0)	2,918
R 3 年度	1,299(42.2)	990(33.7)	648(22.1)	2,937

ウ 支所別受診者数

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	3,102 (100.0)	808 (26.0)	602 (19.4)	262 (8.4)	129 (4.2)	391 (12.6)	554 (17.9)	331 (10.7)	25 (0.8)
R 2 年度	2,918 (100.0)	806 (27.6)	531 (18.2)	233 (8.0)	165 (5.6)	367 (12.6)	478 (16.4)	313 (10.7)	25 (0.9)
R 3 年度	2,937 (100.0)	734 (25.0)	554 (18.9)	244 (8.3)	135 (4.6)	328 (11.2)	565 (19.2)	350 (11.9)	27 (0.9)

※ () 内は支所別受診者数/全市受診者数

エ 養育者の育児支援者及び育児ストレスの有無の状況 (支所別)

(ア) 育児支援者がいない

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	53 (1.7)	11 (1.4)	14 (2.3)	5 (1.9)	3 (2.3)	6 (1.5)	9 (1.6)	4 (1.2)	1 (4.0)
R 2 年度	37 (1.3)	13 (1.6)	7 (1.3)	2 (0.9)	1 (0.6)	3 (0.8)	8 (1.7)	3 (1.0)	0 (0.0)
R 3 年度	67 (2.3)	16 (2.2)	14 (2.5)	3 (1.2)	2 (1.5)	7 (2.1)	16 (2.8)	8 (2.3)	1 (3.7)

※ () 内は支所別支援者がいない人数/支所別受診者数

(イ) 育児ストレス有

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	162 (5.2)	44 (5.4)	33 (5.5)	15 (5.7)	11 (8.5)	13 (3.3)	25 (4.5)	20 (6.0)	1 (4.0)
R 2 年度	162 (5.6)	48 (6.0)	27 (5.1)	10 (4.3)	10 (6.1)	20 (5.4)	25 (5.2)	21 (6.7)	1 (4.0)
R 3 年度	164 (5.6)	33 (4.5)	25 (4.5)	15 (6.1)	12 (8.9)	17 (5.2)	37 (6.5)	23 (6.6)	2 (7.4)

※ () 内は育児ストレス有の人数/支所別受診者数

オ 家庭内の喫煙者の状況 (支所別)

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	962 (31.0)	238 (29.5)	165 (27.4)	79 (30.2)	32 (24.8)	145 (37.1)	173 (31.2)	121 (36.6)	9 (36.0)
R 2 年度	899 (30.8)	225 (27.9)	146 (27.5)	65 (27.9)	51 (30.9)	129 (35.1)	158 (33.1)	113 (36.1)	12 (48.0)
R 3 年度	851 (29.0)	205 (27.9)	148 (26.7)	60 (24.6)	39 (28.9)	109 (33.2)	167 (29.6)	113 (32.3)	10 (37.0)

(9) 未受診児の状況 (支所別) (令和元年12月生～令和2年11月生)

未受診児の受診勧奨については、生後7～8か月時点で訪問・電話連絡等のほか、予防接種状況や子ども医療助成の支給状況等により状況確認、乳児健康診査受診票を使用した受診勧奨及び育児支援を行っている。

(単位：人)

区分	総計	内訳			
		他市町村にて済	医療中	受診意思なし	転出・市外在住
全市	79	37	15	26 ^(※)	1
中央	13	4	3	6	—
岡崎	14	7	3	4	—
大平	9	4	1	4	—
東部	4	2	1	1	—
岩津	14	6	2	6	—
矢作	15	9	2	4	—
六ツ美	10	5	3	1	1
額田	—	—	—	—	—

(※) 2回目乳児健康診査15、予防接種11

(10) 健診状況 第一次情報

[受診日] 令和3年4月1日から令和4年3月31日

管理区分		人	
対象者数		3,007	
受診者数		2,937[97.7%]	
問題なし		D 1,787[60.8%]	
疾病分類	要指導	C 865	
	要観察	B 263	
	要精検 要医療	要精検 A1	114
		要医療 A2	24
		要継続医療 A3	180
計		1,446(1,096)	
保育・家庭 環境分類	要指導	C 89	
	要観察	B 6	
	要措置 (要管理) 等	A -	
	計		95(92)

※「対象者数」、「受診者数」及び「問題なし」については、実人員を計上する。

※「要指導」以下の疾病分類については、延べ人員を計上する。ただし、()は実人員を計上する。

(単位：人)

疾病分類		要指導 C	要観察 B	要精検 A 1	要医療 A 2	要継続医療 A 3	合計
栄養発育	体重増加不良	151	51	—	—	7	209
	肥満	1	—	—	—	—	1
	低身長	—	7	—	—	—	7
精神発達障害・機能障害		—	1	—	—	—	1
神経・運動機能障害	頭囲・大泉門異常等	1	4	—	—	—	5
	運動発達異常・感覚器異常	53	84	—	—	3	140
	筋緊張異常	5	1	—	—	1	7
	けいれん	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	1	—	3	4
皮膚疾患	湿疹・アトピー性皮膚炎	274	6	—	15	32	327
	その他	88	5	4	1	14	112
骨・関節疾患	開排制限	6	3	88	—	8	105
	その他	—	—	—	—	1	1
循環器疾患		6	—	2	—	26	34
呼吸器疾患		—	—	—	—	1	1
消化器疾患	ヘルニア	9	4	1	3	5	22
	その他	—	—	2	1	2	5
泌尿器・腎疾患		5	7	5	—	13	30
眼科疾患	視力障害・斜視（疑）	—	—	1	—	—	1
	その他	—	—	2	—	1	3
	検査未実施	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科疾患	聴覚障害（疑）	26	75	1	—	7	109
	その他	2	2	1	—	2	7
	検査未実施	118	—	—	—	—	118
その他	染色体異常	—	1	—	—	1	2
	先天性代謝異常	—	—	—	—	5	5
	その他	120	12	6	4	48	190
合計		865	263	114	24	180	1,446

(単位：人)

保育・家庭環境分類		要指導C	要観察B	要措置A	合計
家庭環境	養育姿勢	—	—	—	—
	育児能力	15	2	—	17
	家庭関係	48	1	—	49
	環境	11	1	—	12
生活習慣	睡眠	1	—	—	1
	排泄	—	—	—	—
	あそび・友達	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—
食生活	哺乳	13	1	—	14
	離乳	—	—	—	—
	偏食・小食	—	—	—	—
	食事・おやつ	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—
その他	習癖	—	—	—	—
	情緒・行動	—	—	—	—
	その他	1	1	—	2
合計		89	6	—	95

2 1歳6か月児健康診査

(1) 目的

運動機能・視聴覚等の障がい、精神発達遅滞等の障がいをもった幼児を早期に発見し適切な指導を行い、心身障がいの進行を未然に防止するとともに、生活習慣の自立、むし歯予防教育等、育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進を図る。

(2) 対象

1歳6か月から2歳未満の児（令和2年度及び3年度は2歳2か月まで）

令和3年度対象児：令和元年9月生～令和2年8月生及び令和元年8月生以前で前年度未受診の幼児（1歳6～7か月での受診を勧奨）

(3) 実施方法

ア 会場及び実施日数

岡崎げんき館（多目的室、保健コーナー） 67回

イ 従事者（人）

小児科医師（2）、保健師・看護師（11）、栄養士（1）、歯科衛生士（1）、心理相談員（1）、保育士（1）

(4) 内容

問診、身体計測、内科診察、個別相談、親子遊びの紹介

(5) 周知方法

通知書個別郵送、市ホームページ、市政だよりに掲載

(6) 健康診査状況

ア 健康診査受診率と健康診査結果

(単位：回・人・%)

区分	実施回数	対象者数	受診者数	受診率 (県平均)	健康診査結果					
					正常	要指導	要観察	要精密	要医療	医療中
R 1 年度	62	3,161	3,138	99.3 (97.2)	880 (28.0)	964 (30.7)	912 (29.1)	74 (2.4)	— (—)	308 (9.8)
R 2 年度	102	3,534	3,444	97.5 (97.3)	939 (27.3)	956 (27.8)	1,178 (34.2)	81 (2.3)	— (—)	290 (8.4)
R 3 年度	67	2,877	2,811	97.7 (—)	685 (24.4)	783 (27.9)	997 (35.5)	53 (1.9)	3 (0.1)	290 (10.2)

イ 心理相談員、栄養士による個別指導状況

(単位：人)

区分	心理相談員			栄養士		
	要指導	要観察	計	要指導	要観察	計
R 1 年度	176	311	487	175	4	179
R 2 年度	176	265	441	262	22	284
R 3 年度	135	278	413	214	2	216

ウ 子育て支援区分

(単位：人・%)

区分	支援の必要なし	助言・情報提供で 自ら行動できる	保健機関の継続 支援が必要	機関連携による 支援が必要
子の要因（発達）	1,235 (43.9)	532 (18.9)	984 (35.1)	60 (2.1)
子の要因（その他）	2,486 (88.4)	304 (10.8)	10 (0.4)	11 (0.4)
親、家庭の要因	2,407 (85.6)	337 (12.0)	67 (2.4)	0 (0.0)
親子の関係性	2,799 (99.6)	7 (0.2)	4 (0.1)	1 (0.1)

(7) 紹介状の状況 (令和3年5月10日現在)

(単位：件)

区分	小児科医会	紹介状結果の内訳					
		異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診・結果未着
R 1 年度	441	22	2	295	11	44	67
R 2 年度	455	25	5	287	12	54	72
R 3 年度	122	12	1	81	1	13	14

※令和3年度からレインボーの会を開始。精神発達面についてはレインボーの会を案内するため、紹介件数は減少。

(8) 要精密者の状況 (令和3年5月10日現在)

ア 医療機関別紹介数

(単位：延べ件)

区分	岡崎市民病院	三河青い鳥 医療療育センター	あいち小児保健 医療総合センター	安城更生病院	眼科	その他	計
R 1 年度	14	55	—	—	9	—	78
R 2 年度	21	62	—	—	12	—	95
R 3 年度	24	34	—	—	7	—	65

イ 精密健康診査結果

(単位：延べ件)

区分	異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診	結果未着	計
R 1 年度	7	4	61	5	—	2	4	83
R 2 年度	20	2	49	16	5	1	2	95
R 3 年度	15	2	37	—	4	5	2	65

(9) 保護者の状況

ア 支所別受診者数

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	3,138 (100.0)	908 (28.9)	570 (18.2)	247 (7.9)	133 (4.2)	388 (12.4)	506 (16.1)	348 (11.1)	38 (1.2)
R 2 年度	3,444 (100.0)	939 (27.3)	653 (19.0)	283 (8.2)	158 (4.6)	422 (12.3)	578 (16.8)	384 (11.1)	27 (0.7)
R 3 年度	2,811 (100.0)	764 (27.2)	519 (18.5)	236 (8.4)	139 (4.9)	366 (13.0)	459 (16.3)	302 (10.8)	26 (0.9)

※ () 内は支所別受診者数/全市受診者数

イ 養育者の育児支援者及び育児ストレスの有無の状況 (支所別)

(ア) 育児支援者がいない

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	28 (0.9)	8 (0.9)	6 (1.1)	2 (0.8)	2 (1.5)	4 (1.0)	5 (1.0)	1 (0.3)	0 (0.0)
R 2 年度	42 (1.2)	13 (1.4)	13 (2.0)	3 (1.1)	1 (0.6)	2 (0.5)	6 (1.0)	3 (0.8)	1 (3.7)
R 3 年度	78 (2.8)	23 (3.0)	16 (3.1)	7 (3.0)	2 (1.4)	8 (2.2)	15 (3.3)	6 (2.0)	1 (3.8)

※ () 内は支所別支援者がいない人数/支所別受診者数

(イ) 育児ストレス有

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	411 (13.1)	122 (13.4)	77 (13.5)	31 (12.6)	17 (12.8)	48 (12.4)	68 (13.4)	45 (12.9)	3 (7.9)
R 2 年度	439 (12.7)	122 (13.0)	84 (12.9)	35 (12.4)	13 (8.2)	46 (10.9)	77 (13.3)	61 (15.9)	1 (3.7)
R 3 年度	402 (14.3)	115 (15.1)	72 (13.9)	32 (13.6)	21 (15.1)	48 (13.1)	78 (17.0)	34 (11.3)	2 (7.7)

※ () 内は育児ストレス有の人数/支所別受診者数

(10) 未受診児の状況(支所別) (平成30年9月生～平成令和元年8月生)

未受診児については、1歳8か月時点で手紙や電話連絡、訪問等により受診の勧奨・状況確認を行っているが、その結果、連絡がつかない児は予防接種状況や子ども医療助成の受給状況等の確認をした上で、把握できない児は家庭児童課等の関係機関につないでいる。

(単位：人)

区分	総計	内 訳				
		他市町村にて受診	医療中	受診意思なし	不在・不明	転出・市外在住
全 市	124	75	7	36	0	6
中 央	28	18	1	8	—	1
岡 崎	22	9	—	11	—	2
大 平	9	4	2	3	—	—
東 部	3	2		1	—	—
岩 津	18	9	2	5	—	2
矢 作	22	16	2	3	—	1
六ツ美	21	16		5	—	—
額 田	1	1	—		—	—

区分	受診意思なし						
	予防接種	医療機関 受診	電話 訪問	出国	就園	他課依頼 (おかざきっ子訪問)	他機関利用
	7	6	16	1	4	1	1

(11) 健診状況 第一次情報

[受診日] 令和3年4月1日から令和4年3月31日

管理区分		受診数	人
対象者数			2,877
受診者数			2,811[97.7%]
問題なし		D	685[24.4%]
疾病分類	要指導	C	1,082
	要観察	B	1,290
	要精検 要医療	要精検A1	65
		要医療A2	4
		要継続医療A3	596
計			3,037(1,983)
保育・家庭 環境分類	要指導	C	590
	要観察	B	73
	要措置 (要管理) 等	A	1
	計		
健診回数			計67回
健診従事者	医師		134
	歯科医師		—
	保健師		871
	看護師		110
	栄養士		168
	歯科衛生士		70
	心理職種		66
	保育士		91
	合計 (延)		

※ 「対象者数」、「受診者数」及び「問題なし」については、実人員を計上する。

※ 「要指導」以下の疾病分類については、延べ人員を計上する。ただし、()は実人員を計上する。

(単位：人)

疾病分類		要指導C	要観察B	要精検A1	要医療A2	要継続医療A3	合計
栄養発育	体重増加不良	175	6	2	-	21	204
	肥満	29	-	-	-	1	30
	低身長	145	31	2	-	19	197
精神発達障害・機能障害		594	1,200	11	-	22	1,827
神経・運動機能障害	頭囲・大泉門異常等	9	15	-	-	2	26
	運動発達異常・感覚器異常	7	11	10	-	16	44
	筋緊張異常	-	-	-	-	1	1
	けいれん	3	-	-	-	3	6
	その他	-	-	-	-	5	5
皮膚疾患	湿疹・アトピー性皮膚炎	45	6	-	4	50	105
	その他	14	-	-	-	28	42
骨・関節疾患	開排制限	-	-	-	-	3	3
	その他	4	2	28	-	13	47
循環器疾患		1	2	2	-	35	40
呼吸器疾患		4	-	-	-	37	41
消化器疾患	ヘルニア	7	1	1	0	8	17
	その他	10	2	0	0	47	59
泌尿器・腎疾患		14	10	2	-	29	55
眼科疾患	視力障害・斜視 (疑)	6	2	6	-	22	36
	その他	2	-	-	-	5	7
	検査未実施	1	-	-	-	-	1
耳鼻咽喉科疾患	聴覚障害(疑)	-	-	-	-	9	9
	その他	1	-	-	-	35	36
	検査未実施	-	-	-	-	-	-
その他	染色体異常	-	-	-	-	5	5
	先天性代謝異常	-	-	-	-	1	1
	その他	10	2	1	-	179	192
合計		1,081	1,290	65	4	596	3,036

(単位：人)

保育・家庭環境分類		要指導C	要観察B	要措置A	合計
家庭環境	養育姿勢	1	1	—	2
	育児能力	131	60	—	191
	家族関係	39	8	—	47
	環境	—	—	—	—
生活習慣	睡眠	124	2	—	126
	排泄	—	—	—	—
	あそび・友達	—	—	—	—
	その他	9	—	—	9
食生活	哺乳	1	—	—	1
	離乳	32	1	—	33
	偏食・小食	111	1	1	113
	食事・おやつ	72	—	—	72
	その他	3	—	—	3
その他	習癖	—	—	—	—
	情緒・行動	—	—	—	—
	その他	67	6	—	73
合計		590	79	1	670

3 レインボーの会（再健康診査）

(1) 目的

1歳6か月児健康診査で精神発達の遅れがある児に対し、精神発達面の伸びの確認を行う。その上で、保護者には、児の発達の遅れの気づきを促し、児の発達段階の理解を促すことにより育児の不安の軽減を図ることを目的とする。

(2) 対象

1歳6か月児健康診査において、精神発達面で要観察と判断された2歳0か月から2歳4か月未満の児とその保護者。

(3) 実施方法

ア 会場及び実施回数

岡崎げんき館（多目的室、保健コーナー） 47回

イ 従事者（人）

小児科医師（1）、保健師（5）、保育士（1）、心理相談員（1）

(4) 内容

問診、集団親子遊び、診察、個別相談

(5) 周知方法

1歳6か月児健康診査及び個別支援で対象となる児に案内する。後日、個別通知により日程等をお知らせする。

(6) 実施状況

ア 対象者内訳 (単位：人・%)

1歳6か月児健診	地区支援
979 (96.6)	34 (3.4)

イ 健康診査受診率と健康診査結果 (単位：日・人・%)

区分	実施日数	対象者数	受診者数	受診率	健康診査結果				
					正常 (相談時 対応)	要観察			要精密 検査
						3歳児 健診	にこにこ きつず1	地区支援	
R3年度	47	1,013	961	94.9	146 (15.2)	350 (36.4)	321 (33.4)	132 (13.7)	12 (1.3)

4 3歳児健康診査

(1) 目的

視覚・聴覚、運動・精神発達など心身障がい、その他疾病及び異常を早期に発見し適切な指導を実施し、また、生活習慣の自立・むし歯予防教育等、育児に関する指導を行い幼児の健康の保持増進を図る。

(2) 対象

3歳から4歳未満の児（令和2年度及び3年度は4歳2か月まで）

令和3年度対象児：平成29年12月生～平成30年11月生及び平成29年11月生以前で前年度未受診の児（3歳5～6か月での受診を勧奨）

(3) 実施方法

ア 会場及び実施日数

岡崎げんき館（1階保健コーナー、多目的室） 85回

イ 従事者

小児科医師（2）、保健師・看護師（14）、栄養士（1）、歯科衛生士（1）、心理相談員（1）、保育士（1）

(4) 内容

問診、身体計測、聴覚・視覚検査、内科診察、尿検査、個別相談、親子遊びの紹介

(5) 周知方法

通知書個別郵送、市ホームページ、市政だよりに掲載

(6) 実施状況

ア 健康診査受診率と健康診査結果

(単位：回・人・%)

区分	実施回数	対象者数	受診者数	受診率 (県平均)	健康診査結果					
					正 常	要指導	要観察	要精密	要医療	医療中
R 1 年度	61	3,398	3,262	96.0 (96.8)	996 (30.5)	844 (25.9)	592 (18.2)	372 (11.4)	— (—)	458 (14.0)
R 2 年度	91	3,045	2,908	95.5 (96.8)	1,008 (34.66)	713 (24.52)	446 (15.34)	210 (7.22)	1 (0.03)	530 (18.23)
R 3 年度	85	3,579	3,475	97.1 (—)	1,164 (33.5)	852 (24.5)	509 (14.7)	290 (8.3)	— (—)	660 (19.0)

イ 視覚・聴覚検査結果

(単位：人)

区分	視 覚 検 査					聴 覚 検 査				
	合格	不合格	医療中	未実施※1	計※2	合格	不合格	医療中	未実施※1	計※2
R 1 年度	2,921	289	43	9	3,262 (752)	3,101	133	20	8	3,262 (436)
R 2 年度	2,688	184	34	2	2,908 (549)	2,800	95	10	3	2,908 (332)
R 3 年度	3,169	273	33	—	3,475 (725)	3,334	125	13	3	3,475 (419)

※1 未実施：視覚、聴覚は紹介。

※2 () 内の数値は健康診査会場での検査実施数

※平成27年度途中から、健診時に視力検査が不可及び聞こえの検査が不合格・不能であった場合は、愛知県母子健康診査マニュアルに従い、原則として要精密とすることに変更している。

ウ 尿検査結果

(単位：人)

区分	検査実施	検査結果内訳												未提出	計
		蛋白				潜血				糖					
		—	±	+	++	—	±	+	++	—	±	+	++		
R 1 年度	3,034	3,027	5	2	—	2,716	251	50	17	3,024	4	1	5	228	3,262
R 2 年度	2,821	2,796	21	2	2	2,693	108	14	6	2,816	2	2	1	87	2,908
R 3 年度	3,360	3,342	12	5	1	3,266	80	11	3	3,357	1	1	1	115	3,475

エ 心理相談員、栄養士による個別指導状況

(単位：人)

区分	心理相談員			栄養士		
	要指導	要観察	計	要指導	要観察	計
R 1 年度	159	209	368	75	7	82
R 2 年度	179	154	333	43	1	44
R 3 年度	235	260	495	82	2	84

オ 子育て支援区分

(単位：人・%)

区分	支援の必要なし	助言・情報提供で自ら行動できる	保健機関の継続支援が必要	機関連携による支援が必要
子の要因（発達）	2,185 (62.9)	620 (17.8)	415 (11.9)	255 (7.4)
子の要因（その他）	3,031 (87.2)	401 (11.5)	34 (1.0)	9 (0.3)
親、家庭の要因	2,954 (85.0)	398 (11.5)	118 (3.4)	5 (0.1)
親子の関係性	3,436 (98.9)	18 (0.5)	20 (0.6)	1 (0.0)

(7) 紹介状の状況 (令和4年5月20日現在)

(単位：件)

区分	小児科医会	紹介状結果の内訳					
		異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診・結果未着
R 1 年度	204	10	6	98	4	50	36
R 2 年度	159	11	2	72	8	33	33
R 3 年度	239	30	1	96	4	58	50

(8) 要精密者の状況 (令和4年5月20日現在)

ア 医療機関別紹介数

(単位：延べ件)

区分	岡崎市民病院	三河青い鳥医療療育センター	眼科	耳鼻科	小児科(尿検査)	藤田医科大学岡崎医療センター	あいち小児保健医療総合センター	発達センター	計
R 1 年度	26	77	300	137	69	—	—	—	609
R 2 年度	25	50	173	77	40	—	—	—	365
R 3 年度	13	49	288	119	15	2	—	—	486

イ 精密健康診査結果

(単位：延べ件)

区分	異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診	結果未着	計
R 1 年度	157	6	231	57	21	66	71	609
R 2 年度	104	13	123	39	11	20	55	365
R 3 年度	123	21	155	58	33	45	51	486

(9) 保護者の状況

ア 支所別受診者数

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	3,262 (100.0)	957 (29.3)	618 (18.9)	250 (7.7)	146 (4.5)	399 (12.2)	500 (15.3)	352 (10.9)	40 (1.2)
R 2 年度	2,908 (100.0)	843 (29.0)	555 (19.1)	228 (7.8)	116 (4.0)	362 (12.5)	443 (15.2)	332 (11.4)	29 (1.0)
R 3 年度	3,475 (100.0)	1,048 (30.2)	641 (18.4)	297 (8.5)	152 (4.4)	413 (11.9)	501 (14.4)	376 (10.8)	47 (1.4)

※ () 内は支所別受診者数/全市受診者数

イ 養育者の育児支援者及び育児ストレスの有無の状況 (支所別)

(ア) 育児支援者がいない

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	68 (2.9)	23 (2.4)	13 (2.1)	10 (4.0)	4 (2.7)	5 (1.3)	8 (1.6)	5 (1.4)	0 (0.0)
R 2 年度	65 (2.2)	24 (2.8)	15 (2.7)	2 (0.9)	4 (3.4)	4 (1.1)	6 (1.4)	9 (2.7)	1 (3.4)
R 3 年度	87 (2.5)	25 (2.4)	21 (3.3)	12 (4.0)	3 (2.0)	8 (1.9)	12 (2.4)	5 (1.3)	1 (2.1)

※ () 内は支所別支援者がいない人数/支所別受診者数

(イ) 育児ストレス有

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 1 年度	533 (16.3)	157 (16.4)	100 (16.2)	46 (18.4)	25 (17.1)	57 (14.3)	75 (15.0)	66 (18.8)	7 (17.5)
R 2 年度	452 (15.5)	126 (14.9)	81 (14.6)	38 (16.7)	25 (21.6)	63 (17.4)	68 (15.3)	49 (14.8)	2 (6.9)
R 3 年度	565 (16.3)	169 (16.1)	112 (17.5)	45 (15.2)	33 (21.7)	57 (13.8)	80 (16.0)	60 (16.0)	9 (19.1)

※ () 内は育児ストレス有の人数/支所別受診者数

(10) 未受診児の状況（支所別）（平成29年1月～平成29年12月生）

3歳5～6か月時点での手紙や電話連絡、訪問による受診勧奨の他、連絡がつかない児には予防接種状況や子ども医療助成の受給状況等の確認をした上で、把握できない児は、「こんにちはおかざきっ子訪問事業」（家庭児童課主管）にて追跡訪問している。

（単位：人）

区分	総計	内 訳				
		他市町村にて受診	医療中	不在・不明	受診意思なし	転出・市外在住
全 市	134	62	12	4	54	2
中 央	27	18	2	—	6	1
岡 崎	36	21	2	1	12	—
大 平	10	6	—	1	3	—
東 部	8	—	1	—	7	—
岩 津	13	4	3	—	6	—
矢 作	21	9	1	—	10	1
六ツ美	15	3	3	1	8	—
額 田	4	1	—	1	2	—

区分	受診意思なし						
	予防接種	医療機関 受診	電話 訪問	出国	就園	他課依頼 (おかざきっ子訪問)	
						他課依頼 (おかざきっ子訪問)	他機関利用
	6	16	11	—	16	4	1

(11) 健診状況 第一次情報

[受診日] 令和3年4月1日から令和4年3月31日

		受診数	人
管理区分			
対象者数			3,579
受診者数			3,475[97.1%]
問題なし		D	1,164[33.5%]
疾病分類	要指導	C	1098
	要観察	B	708
	要精検 要医療	要精検A1	470
		要医療A2	0
		要継続医療A3	1,084
計			3,360(2,098)
保育・家庭 環境分類	要指導	C	586
	要観察	B	151
	要措置 (要管理) 等	A	3
	計		
健診回数			計85回
健診従事者	医師		170
	保健師		1011
	看護師		208
	栄養士		140
	歯科衛生士		88
	心理職種		80
	保育士		117
	合計(延)		1,814

※「対象者数」、「受診者数」及び「問題なし」については、実人員を計上する。

※「要指導」以下の疾病分類については、延べ人員を計上する。ただし、()は実人員を計上する。

※表中の[]は、%を計上する。

(単位：人)

疾病分類		要指導C	要観察B	要精検A1	要医療A2	要継続医療A3	合計
栄養発育	体重増加不良	13	2	—	—	9	24
	肥満	54	10	—	—	—	64
	低身長	52	26	2	—	31	111
精神発達障害・機能障害		641	598	1	—	305	1,545
神経・運動機能障害	頭囲・大泉門異常等	—	—	—	—	1	1
	運動発達異常・感覚器異常	3	—	5	—	6	14
	筋緊張異常	—	—	—	—	—	—
	けいれん	—	—	—	—	5	5
	その他	—	—	—	—	3	3
皮膚疾患	湿疹・アトピー性皮膚炎	48	4	—	—	96	148
	その他	21	1	2	—	22	46
骨・関節疾患	開排制限	—	—	—	—	3	3
	その他	4	1	41	—	25	71
循環器疾患		—	4	—	—	22	26
呼吸器疾患		3	1	—	—	140	144
消化器疾患	ヘルニア	—	—	1	—	2	3
	その他	21	6	—	—	114	141
泌尿器・腎疾患		211	37	6	—	23	277
眼科疾患	視力障害・斜視（疑）	12	4	288	—	49	353
	その他	3	—	2	—	9	14
	検査未実施	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科疾患	聴覚障害（疑）	4	6	118	—	12	140
	その他	1	1	3	—	47	52
	検査未実施	—	1	—	—	—	1
その他	染色体異常	—	—	—	—	3	3
	先天性代謝異常	—	—	—	—	—	—
	その他	6	6	1	—	156	169
合計		1,097	708	470	—	1,083	3,358

(単位：人)

保育・家庭環境分類		要指導C	要観察B	要措置A	合計
家庭環境	養育姿勢	—	1	—	1
	育児能力	196	114	1	311
	家族関係	87	24	—	111
	環境	1	—	—	1
生活習慣	睡眠	135	2	1	138
	排泄	11	—	—	11
	あそび・友達	—	—	—	—
	その他	2	—	—	2
食生活	哺乳	—	—	—	—
	離乳	2	—	—	2
	偏食・小食	54	—	1	55
	食事・おやつ	26	1	—	27
	その他	1	—	—	1
その他	習癖	—	—	—	—
	情緒・行動	—	—	—	—
	その他	71	9	—	80
合計		586	151	3	740

6 岡崎市保健所乳幼児健康診査連絡会議

(1) 目的

母子保健法に基づき実施する乳幼児健康診査を関係機関との緊密な連携により遂行し、乳幼児の健やかな育ちを支援することを目的として設置する。

(2) 構成員

乳幼児健康診査担当医及び精密健康診査の協力医療機関関係者、その他保健所長及び岡崎市小児科医会長（乳幼児健診部会長）が必要と認める者。

(3) 実施状況

新型コロナウイルス感染症の影響により書面会議で実施。

(単位：機関・人)

開催日	内容	参加機関	参加者
8月28日	令和2年度乳幼児健康診査関係事業報告 令和3年度からの健康診査事後指導等実施状況 について 事故予防と医療のかかり方の啓発について 健康診査の副本登録について 令和3年度の健康診査体制について 愛知県母子健康診査マニュアルの改訂について	24	40